

4/26(日)

第4回ジュニア空手道大会

4R3Z
東京法政
LC



4月26日(日)第4回ジュニア空手道大会が法政大学多摩キャンパス総合体育館において約230名を集めて行われた。塩月ガバナー、L近藤次期地区ガバナー、L村木第1副地区ガバナー、L細川第2副地区ガバナーが出席した。そしてL河合元地区ガバナーから空手道大会へ寄贈された優勝杯を目指して、選手達が日頃の練習の成果を披露し、熱戦を繰り広げた。法政剛柔会出身の菅官房長官からも応援のメッセージが届きジュニア選手たちを励ました。

■キャビネットだより

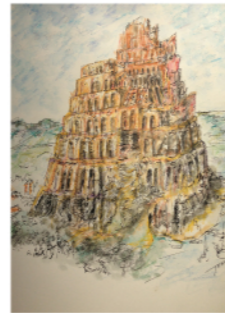
3/7(土)

いじめ対策委員会

いじめ対策
委員会



3月7日(土)10:15から約1時間、レオ・ライオンズクエスト・いじめ対策委員会は、今期初めての「いじめ防止」のセミナーを行った。対象は、渋谷区立上原小学校の5、6年生39名と父母の10数名であった。ZCPのL横河、L庄子委員長他委員9名が参加した。民生委員でもある東京五反田LCのL松尾和英が経験を交え、分かりやすく話したので、子供たちも熱心に耳を傾けてくれた。最後をお願いしたアンケートに子供達は「いじめはいけないことだ!」と書いてくれた。



「バベルの塔」

旧約聖書「創世記」に登場する巨大な塔。ひとつの言葉を話していた人類が集結し、天に届く塔をつくり神に挑戦しようとしたことに神が立腹し、人類の傲慢を諷めるために互いの言葉を通じなくさせ、それによりバベルの塔の建設は瓦解した。

これが世界の多言語化の始まりと言われていた。同じ母国語を話す者同士でもコミュニケーションは難しい。ましてや外国語で互いに理解を深めることは決してたやすいことではないが、LCという「共通言語」で世界中のメンバーたちと友好を深めていきたいものである。LCで世界をひとつに! (L荒牧知子)



7月までの主な行事予定

- 6月 8日: 第4回キャビネット会議 (東京プリンスホテル)
- 6月 26~30日: 第98回ハワイ国際大会
- 7月 31日: 第1回次期キャビネット会議



編集後記

今期は、6回の地区ニュースを発行することが出来ました。出来るだけ多くのアクティビティ取材し、分かりやすく掲載することに努めて参りました。

取材を通して感じたことは、ライオンズが行っている奉仕活動の素晴らしさは、いかにベストを尽くして「奉仕の心を届けているか」だと思ったことです。本誌が、メンバー一人一人の「奉仕の心を届ける姿」を掲載できたと信じています。

また、当委員会にその任が与えられたことに感謝し、その任を全うした委員会メンバーに心からお礼を申し上げ、今期広報委員会の結びと致します。たくさんのお情報をありがとうございました。

広報委員会 委員長 L向井 忠義



今期広報委員会メンバーのご紹介

- | | | | |
|------------|-------|-------------|--------|
| L向井忠義 委員長 | 三鷹LC | L押元正樹 | 三鷹LC |
| L桃沢 秀 副委員長 | 愛宕山LC | L遠藤 登 | 日野LC |
| L赤尾嘉晃 副委員長 | 豊新LC | L矢追秀紀 | ウエストLC |
| L木下知紀 副委員長 | 世田谷LC | L荒牧知子 | 東京LC |
| L上杉秀樹 副委員長 | 豊新LC | L柴田 誠 SPA | 新都心LC |
| L若松範彦 | 新宿LC | L後藤裕文 担当副幹事 | 法政LC |
| L津守勝男 | 大森LC | | |



Lions Clubs International 330-A POCKET NEWS

ライオンズクラブ国際協会330-A地区
ポケットニュースVOL.6

June
2015



「参加して良かった、楽しかった、
夢、希望、感動いっぱいの第61回年次大会」
そして羽ばたく未来へ

会員増強
ネバー
ギブアップ

特集

- 4.18 第61回年次大会
- 5.16 東日本復興支援

~被災地の障がいのある方々へ光を~

L荒牧知子 作

3/21(土)

盲導犬支援募金

東京京橋・
八重洲・みやこ
LC共同



3月21日(土) 春分の日
の数寄屋橋交番付近は、道
行く人達で溢れていた。東
東京京橋、八重洲、みやこLC
メンバーの「盲導犬への支
援をお願いします」という
大きな声に、通行人が足を
止め、募金箱に支援金を入
れていた。

この日は、盲導犬12頭、
3クラブのメンバー21名、ア
イメイトより15名の総勢36
名が参加し、440,151円の
成果があった。

4/3(金)

チャリティダンスパーティ

3R1Z
東京高輪
LC



4月3日(金)14:00~
品川プリンスホテルにて
恒例のダンスパーティが
開催された。当クラブのア
クティビティとしては今年
で10回目を迎えた。第一
部では、視覚障がい者の
ダンス愛好家の人達を招
待し、生演奏でケーキとコ
ーヒーのサービスをした。
午後のひと時を楽しんで
もらうためメンバーが相
手させて頂く企画だが、
毎年楽しみにしている方
も増え、付添いを含め80
名が参加された。

港区長、港区議会議長も
駆けつけ熱気のある会場
で声援を送って頂いた。
17:30から行われた第二
部のパーティは、今年で
27回目となる。プロダン
サーのデモンストレーシ
ョンもあり、LCメンバ
ー、ダンス愛好家など140
名のゲストが楽しんだ。

3/28(土)

海の森植樹

3月28日(土)環境保全委員会主催による海の森植樹が、バス2台約80名を集めて、東京湾海の森公園にて行われた。塩月ガバナーをはじめL村木第2副地区ガバナー、女優の東京ピースLC、Lー谷伸江等、多くのメンバーが上天気の中、数百本の苗木を植樹した。



環境保全委員会

3/29(日)

第11回 青少年英語スピーチコンテスト

3月29日(日)13:30～AP西新宿に於いて「第11回 青少年英語スピーチコンテスト」～今こそ君の出番だ チャレンジしよう～が開催された。スピーチのテーマは、①東京オリンピックへの期待 ②日本の素晴らしさ ③日本が世界に貢献できること、のテーマの中から1つ選択し自身の考えを織り込み発表した。スピーカーは緊張しながらも情熱を込めて身振り手振りで英語スピーチにチャレンジしていた。審査の結果、東京都知事賞には、高橋彩夏さん(大学1年)が受賞し副賞としてYCE交換学生の海外派遣を手にした。地区ガバナー賞は、三浦彩由香さん(高校1年)、複合地区YCE委員長賞は、小野寿桃さん(高校2年)、YCE委員長賞は、有賀裕亮さん(高校1年)、会場賞は、大倉百理子さん(大学1年)が受賞した。一般も含め参加者は113名。



YCE委員会

4/4(土)

東京晴海LC50周年記念式典

4月4日(土)東京晴海にあるホテルマリナーズコート東京で行われた東京晴海LCの50周年記念式典には、矢田中央区長および地区関係者、塩月ガバナーなどLC関係者250人が会場を埋め尽くしていた。ユーモアに満ちたスピーチが続き、明るく楽しい雰囲気の中で式典が行われた。記念アクティビティとして、地区の小学生や癌研など8団体に計700万円が贈呈された。L山浦元国際理事より、国際会長賞が4人に授与された。



2R2Z 東京晴海LC

4/7(火)

東京立川LC50周年記念式典

4月7日(火)パレスホテル立川にて東京立川LC50周年記念式典が盛大に挙行された。東京立川LC(メンバー66名)は八王子LCをスポンサーとして1965年に結成されて以来、環境保全事業(多摩川の清掃)、青少年育成事業、社会福祉事業等を通じて地域の奉仕活動に貢献してきている。式典では、実行委員長L赤尾勝一、会長L小林政治の挨拶に続き、オリンピックメダリスト池谷幸雄さん運営の体操倶楽部に所属する選手たちの模範演技が行われ、大いに盛り上がりを見せた。



13R1Z 東京立川LC

4/12(日)

チャーターナイト記念式典

4月12日(日)まだ少し寒さの残る天候の中、立川グランドホテルで東京湧水LCのチャーターナイト記念式典が行われた。並木東久留米市長およびライオンズ関係者など約150名が祝福に駆け付け、終始熱気に溢れる会であった。東京湧水LCは39名でスタート、東久留米市の少年野球やハンドボール、麻薬・覚せい剤乱用防止センター、社会福祉協議会等への支援アクティビティを主に実施する予定。



13R2Z 東京湧水LC

4/19(日)

ツリークライミング

4月19日(日)調布市、小金井市、三鷹市にまたがる野川公園にて、青少年健全育成委員会主催のツリークライミングが実施された。この公園はもともと国際基督教大学所有のゴルフ場で、巨大な樹木と緑の芝生が広がり、今は都会近郊のオアシス的存在。3年目の今年は45名の子ども達を招待し、木登りに最適なマロニエの緑色の木肌をした巨木を使って行われた。子ども達はみるみる上達し、テクニックを身に着けた。ロープでしっかり固定して安全対策は万全。委員会および近隣LCメンバー約20名も参加し、たくましくなっていく子ども達を見守った。



青少年健全育成委員会

東日本復興支援アクティビティ「被災地の障がいのある方々へ光を」



会場いっぱい参加者の方々



キャビネット役員も一緒に会食



笑顔いっぱいの参加者

みんなで聞いて、歌い、踊り、手をたたいて笑った、楽しんだ そして...

5月16日(土)東日本復興支援委員会が開催した「被災地の障がいのある方々へ光を」のアクティビティ会場は、まだ残雪の残る岩手山を望む「岩手産業文化センターアピオ」で行われ、県内各地から障がいを持つ方々約350人が会場を埋めた。最初は、緊張気味だった招待者は演歌や漫才、手品、三味線などを楽しみながら徐々に打ち解け、昼食では、「美味しい、美味しい」と箸を進めていた。食後は、芝生のグラウンドに出て生演奏で歌い、踊り、輪になってフォークダンスに興じた。委員会メンバーはもとより塩月G夫妻やL細川第2副地区Gも輪に入り一緒に楽しんでた。また、現地の社会福祉協議会へ支援金が330-A地区から贈呈され、(公財)ライオンズ日本財団からは紙おむつ数百万円分が贈呈されるなど支援の中身も濃く幅広いものであった。アツという間の3時間、会場は笑顔でいっぱいになった。その姿は、L山口委員長はじめ多くの関係者の涙を誘った。「We Serve」の素晴らしさだ。心から労をねぎらいたい。帰りのバスに乗った参加者の皆さんは、名残を惜しむように、いつまでもスタッフに手を振っていた。



細川次期第2副地区Gも輪の中へ

塩月G令夫人もみんなにかこまれて



言葉ではなくうれしさをカラダで表現



全員ダンサー気分 楽しい～!



ライオンズ日本財団の目録を贈呈するL藤原幹事

参加者にお礼の挨拶をするL山口委員長と委員会メンバー

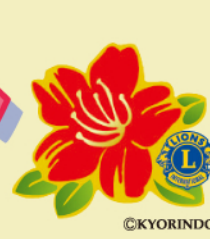


メイン会場 会場全体の風景

ライオンズクラブ 国際協会 第61回 年次大会

330-A地区

2015年4月18日(土) 東京プリンスホテル



アトラクションで演奏する明治小学校の児童



アトラクションでトランペットを吹く小学生

女性会員の参加も増えてきた



写真左から、L近藤、堀月G、令夫人、L大石大会委員長、令夫人、L村木、L細川

L近藤-キャピネット会長の贈呈あいさつ

4月18日(土)第61回年次大会は、東京プリンスホテルで大会テーマ「前進」、ガバナーズテーマ「夢 希望 感動」を掲げ、10:10～第一部の代議員会がスタートした。



受付風景

代議員の受付風景

第一部:代議員会(代議員533名中487名が参加)
代議員会は、代議員数が定数に達していることが発表され、堀月藤太郎大会議長の選出、挨拶、役職の紹介、大会議事規則の説明などが行われた。続いて本大会の大きな役割のひとつである次期地区ガバナー候補、次期第1副地区、同第2副地区の紹介、資格審査の発表、所信表明などが行われ、次期ガバナーエレクトには、L近藤正彦(八王子陵東LC)が、次期第1副地区ガバナーL村木秀之(数寄屋橋LC)、同第2副地区L細川孝雄(赤坂LC)がそれぞれ選出された。

その後、代議員会は、分科会会場に移し、審議およびシンポジウムなどが行われた。再びメイン会場に席を移し、分科会報告、決議事項の発表などが行われ、閉会となった。



代議員会会場風景



代議員会であいさつする堀月G



来賓あいさつをする山淵風輝元国際理事



総合司会をするL眞原正和キャピネット幹事

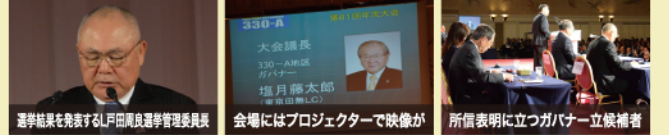
所信表明に立つガバナー立候補者

代議員会代議員

選挙結果を発表するL戸田良典選挙管理委員長

会場にはプロジェクターで映像が

所信表明に立つガバナー立候補者



L近藤正彦ガバナーエレクトのあいさつ

L村木秀之第1副地区ガバナー予定者



L細川孝雄第2副地区ガバナー予定者

各分科会への移動



受賞された方々

5/10 330複合地区 第61回年次大会

5月10日(日)浦和ロイヤルパインズホテルで330複合地区の第61回年次大会が行われた。

大会には、約600人の代議員が参加し、代議員総会、大会式典、懇親会が行われた。総会では、ネパールの被災地に全日本レベルで5,000万円を支援目標とした。また、L近藤正彦ガバナーエレクトが、330複合地区と、全国8地区のガバナー協議会議長に選任された。

その他各種の表彰、講演などが行われ3地区の絆が一層深まった大会であった。



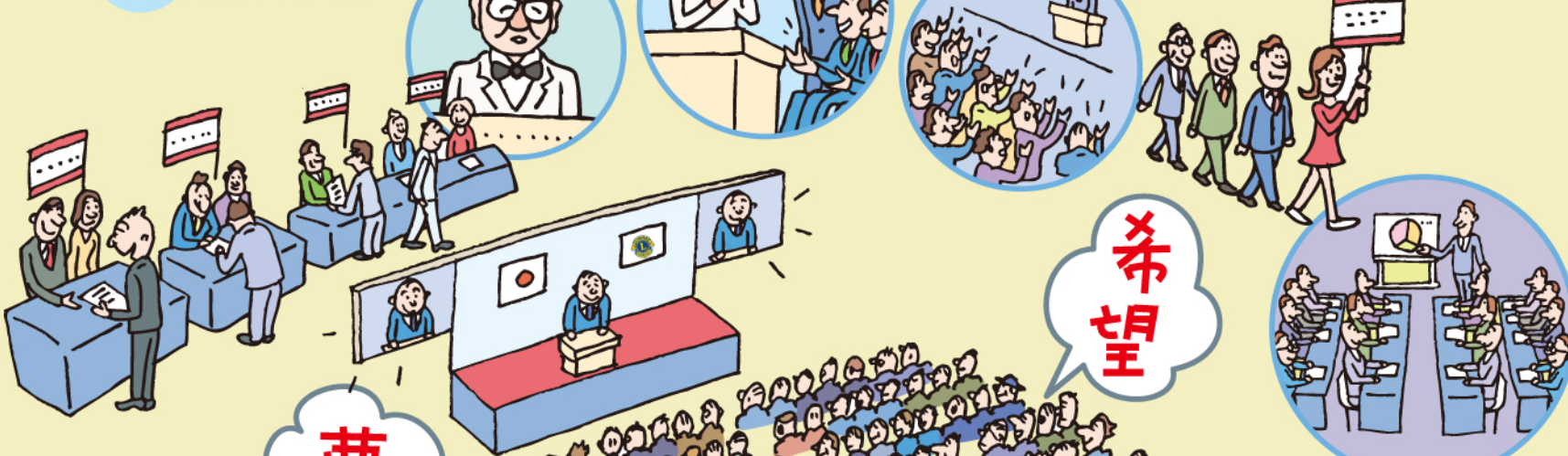
受賞された方々



ホテル入り口に掲げられた看板

330複合、全国G協議会議長に選任されたL近藤Gエレクト

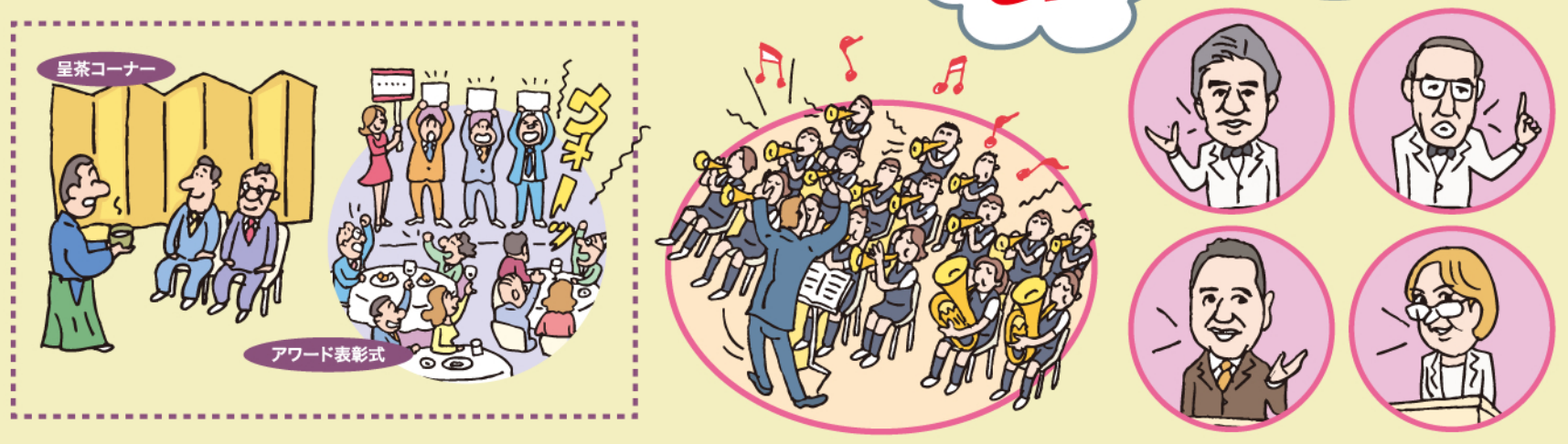
代議員会



晩餐会



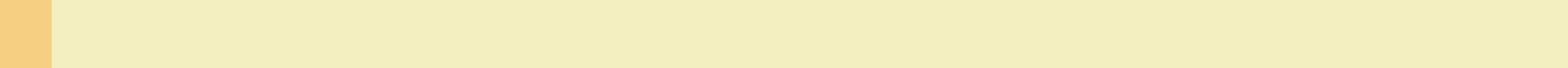
大会式典



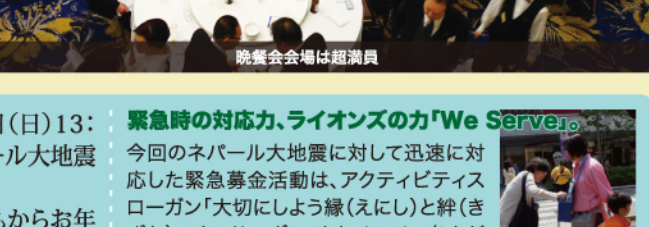
第二部:式典(和やかな中にも充実した内容)
第2部は式典で、開会宣言の後、国歌斉唱、大石大会会長挨拶、表彰、記念アクティビティの発表などが行われた。
記念講演では、まずジェシカ・ウェブスター氏(在日米国大使館公使)による「女性の社会貢献について」の講演があり、続いて甘利明(内閣府特命担当大臣)による「アベノミクスの開化に向けて」の講演が行われた。アトラクションでは、明治小学校の子ども達による素晴らしい演奏で満場の拍手と共に終了した。



緊急報告 ネパール大地震災害援助募金
5/2(土) 1R1.2.3Z 3R 1Z合同
4月25日にネパールで発生した大地震から1週間、5月2日(土)有楽町周辺でネパール地震緊急支援募金活動を行った。1R1、2、3Z、3R1Z合同で総勢43名のメンバーが集まり、道行く人々へ支援募金を呼びかけた。募金総額は、420,228円。募金の一部は、3R1Z東京芝LCと姉妹提携しているネパール・カトマンズのスクンダLCへ直接届ける予定となっている。



第三部:晩餐会(一人でも多くのメンバーに参加を!!)
第3部の晩餐会は、各種アワードの表彰式や呈茶のセレモニー等、L伊賀則夫の趣向をこらしたイベントが行われた。とりわけ超満員の参加者を沸かせたのは、1等賞品「日産ノート」をはじめとする豪華賞品勢ぞろいのラッキーカード抽選会。年次大会の締めこむにふさわしい盛り上がりを見せた。



緊急時の対応力、ライオンズのか「We Serve」
今回のネパール大地震に対して迅速に対応した緊急募金活動は、アクティビティスローガン「大切にしよう(えにし)と絆(きずな)」でウイサーヴのもとメンバー各々が志をもって集い、多くの市民の理解を頂き支持を得たアクティビティといえる。今後各地への広がりを期待したい。